

ギリシア神話原語ワーク

基本方針

2022年9月5日

1 はじめに

ギリシア神話原語ワークは、古典ギリシア語を学ぶためのものではありません。古典ギリシア語で読むことが、翻訳とはどう違うかを感じていただき、その違いを楽しんでいただくためのワークです。

ギリシア語を学ぼうとしたとき、少なくとも東京周辺であれば、大学の講義以外にもいくつかの選択肢があります。詳しい、正確な文法事項は、そういったところで学んでいただければと思います。

2 なぜ原語ワークを企図したのか

私たちは、母語である日本語で書かれた物語を、直接読み、楽しみます。国語の授業でもない限り、読解の内容が本当に正しいか、と悩むことはほとんどないでしょう。そして、読解内容の正しさを意識することなく、物語に感動します。

それは古典ギリシア語で書かれたギリシア神話も同じハズです。物語を直接読んで感じるという経験は、とても素晴らしい体験となることでしょう。

3 初級文法としてワークをしない理由

3.1 文法理解に必要以上にこだわりたくない

初級文法を学ぶクラスで最初から最後まで出席する人は、だいたい半分くらいだと感じています。脱落した人たちは、能力がなかったのではありません。むしろ、私などよりも真剣に学ぼうとされている方がほとんどです。

真面目さゆえに理解の正確さにこだわりすぎ、途中で挫折していったように見えます。それは、いかにももったいないことです。

ですから、このワークでは参加者の文法的な理解を前提としないようにしました。もっと気楽に、物語を楽しみ、意見を交換する場があれば、きっと素晴らしい場になるハズです。

3.2 文法理解の先にあるものを目指して

簡単な文法事項を説明して、解釈の可能性をいくつか示し、それぞれの解釈についてどう感じるか、もっと他の解釈可能性はないのかを話し合うワークがあれば、もっと長く古典ギリシア語と付き合い、物語を楽しむことができるのではないかと考えたのです。

矛盾しているように感じられるかもしれませんが、ワークの主題となる内容は、初級文法では必ずしも扱わないトピックを含むことがあります。

3.3 あのときの私との約束を果たすために

このワークは、私と10代のころの私との約束なのです。あのころの私は、すべてを理解できなくても、物語から直接印象を感じ取りたかった。その場を提供したいのです。

さらに、意見を交換しながら楽しむ場であれば。私は、あのころの私の望みをかなえるべくワークを考え、修正し、提供していきます。

あのころの私とは直接会話することはできませんから、みなさんと意見を交換しながらできれば、これに優る喜びはありません。

4 重要な注意事項

このような経緯で作られたものですから、ワークは正確さを第一に掲げたものではありません。これはもちろん、荒唐無稽な解釈を推奨しているのでは決してありません。

そして、どうかご自身とは違う意見を否定しないでいただきたいのです。学会で発表するワケではないので、それぞれの意見は、正確さを少し脇において、率直な感想の一つとして尊重されるべきものである、という前提で意見を交換します。

逆にその人の中で、ある意見がいかに大切に感じるものであっても、広く世間に受け入れられるべき意見では必ずしもなく、多くあるであろう解釈の一つすぎない、ということも忘れないでいただきたいのです。

ある人の、ある意見には特に同意できないかもしれません。でもそれは「私はその意見に同意できない」と表明すればいいだけのことです。そして「あなたは、そう感じているのですね」と言ってあげてください。

いろいろな人の、いろいろな視点が、あなたの神話理解を豊かにしてくれるはずですから。

(了)